

令和8年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和7年度

一般会計補正予算(第9号)参考資料  
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和7年度 一般会計補正予算(第9号)

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	2. 徴税費	40
	3. 戸籍住民基本台帳費	43
	5. 統計調査費	45
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	46
	2. 児童福祉費	54
	3. 生活保護費	60
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	64
	2. 清掃費	73
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	75
	2. 林業費	81
	3. 水産業費	82
6. 商工費		
	1. 商工費	84

款	項	ページ
7. 土木費		
	2. 道路橋りょう費	86
	4. 都市計画費	87
	5. 住宅費	88
8. 消防費		
	1. 消防費	92
9. 教育費		
	1. 教育総務費	93
	2. 小学校費	94
	3. 中学校費	95
	4. 社会教育費	97
	5. 保健体育費	107
	6. 人権教育費	110
11. 公債費		
	1. 公債費	113
12. 諸支出金		
	1. 公営企業貸付金	114

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
事業	大 0010 東郷支所一般管理経常経費 (簡略番号：000319)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一総一斤舎等		

所属	0101012000-0000	町民生活課 (東郷支所)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△440	9,788	9,348	8,080	1,269
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	223	2,487	2,710	
一般財源	△663	7,301	6,638		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 東郷支所建物の維持管理、建物保険への加入等により庁舎の適切な管理を行う。  
**【補正の必要性】**  
 東郷支所の光熱水費について、当初予算額より減少する見込みのため、減額するもの。  
**【補正の内容】**  
 需用費（光熱水費） △440千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**「未来を創造する先駆的なまちづくり」（効率的な行政運営の推進）  
**【SDGs】**目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 東郷支所の維持管理に必要となる光熱水費、通信運搬費等、警備・電気設備等の委託費用等及び一般修繕費である。  
**【事業の効果】**  
 適正かつ効率的な事務執行を行うことができる。

6. 財源の説明  
**【一般財源】** △440千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△440	△440	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△440	△440

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302061	後期高齢者医療広域連合光熱水	223

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 001000000事業 東郷支所一般管理経常経費

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事業	大	0115	ふるさと湯梨浜応援基金事業	(簡略番号：000537)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△84,307	318,690	234,383	45,646	188,738
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△51,095	200,326	149,231	
	一般財源	△33,212	118,364	85,152	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 ふるさと納税制度のもと、町特産品のPRや各種事業の財源としての寄附金増加を図るため、ふるさと納税専門サイト（ふるさとチョイス・楽天ふるさと納税・ANAふるさと納税・ふるなび・さとふる・Amazonふるさと納税等）の効果的な運営により寄附受付を推進する。

**【補正の必要性】**  
 米や肉のバリエーションを増やすとともに、湯梨浜ペアーカウコーヒーやグラウンド・ゴルフ用品（発祥地モデル）といった付加価値の高い本町オリジナルの返礼品を追加し、加えて新たなサイト内広告を実施し寄附金の増を図ったが、全国的な米需要が米の寄附金額の安価な自治体に流れている等の影響により、ふるさと湯梨浜応援基金事業の寄附金が想定より減少する見込となったため、寄附受付サイト使用料、受付事務委託料、返礼品購入費等の諸経費及び積立金の補正が必要となる。

**【補正の内容】**  
 ・寄附金減少に伴う寄附受付経費等の減額補正 △84,307千円

2. 根拠法令  
 地方自治法第241条、ふるさと湯梨浜応援基金条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 返礼品の充実、広報体制の強化等を行うことにより、寄附件数・金額の増加を図る。  
**【補正の効果】**  
 ふるさと納税の適切な運用を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【その他】** △51,200千円（ふるさと湯梨浜応援基金寄附金）  
**【その他】** 105千円（ふるさと湯梨浜応援基金利子）  
**【一般財源】** △33,212千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△18,200	△18,200	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	△51,095	△51,095
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△7,279	△7,279	26 公課費		
12 委託料	△1,716	△1,716	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△6,017	△6,017	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△84,307	△84,307

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101001	ふるさと湯梨浜応援基金寄附金	△51,200
財産収入	16010201205	ふるさと湯梨浜応援基金利子	105

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 011500000事業 ふるさと湯梨浜応援基金事業









# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0025 ボランティア団体育成支援事業 (簡略番号：001175)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31				
経費区分	未設定				
補助単独区分	目的区分 総-総-その他				

所属	0101010800-0000		まちづくり企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△184	943	759	315	445
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△56	205	149	
	地方債				
	その他				
一般財源	△128	738	610		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 ボランティア団体の育成支援の取組を進める。  
**【補正の必要性】**  
 今年度見込数減に伴い不用額が生じる見込みとなったため、予算を減額するものである。  
**【補正の内容】**  
 見込額に合わせ、減額補正するものである。補助金（△184千円）

2. 根拠法令  
 湯梨浜町ボランティア団体登録要綱  
 湯梨浜町いきいきボランティア団体活動助成事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（まちのにぎわい創出や拠点の形成）  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり（住民参画社会の推進）  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ①ボランティア登録団体の活動助成②各団体の活動紹介（町報等）  
**【事業の効果】**  
 活動助成を行うことで活動の充実と促進を図ることができる。また、活動の紹介や優秀団体の表彰を行うことによって、当該団体はもとより、町民のボランティア活動に対する意識の高揚を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △56千円（市町村創生交付金）  
**【一般財源】** △128千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△184	△184
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△184	△184

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	△56

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金		
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 002500000事業 ボランティア団体育成支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0042 まちづくり創造事業 (簡略番号：001229)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1~令 8. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△252	603	351	201	151
	県支出金	△126	300	174		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△126	303	177		

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 自主的、継続的にまちづくりを推進する団体への助成を行う。  
 ○まちづくり創造事業  
 原則として新規事業を対象とし、永続性（原則3年以上）があり、地域活性化が図られる事業を助成する。  
 ○まちづくりステップ事業  
 まちづくり創造事業により助成し、3年間経過した団体のうち、その事業成果の有効性があるものについて、さらに3年間の助成を行う。  
**【補正の必要性】**  
 自主的、継続的なまちづくり創造活動を行う団体の活動を支援することにより、町の活性化及び振興の中核になる人材育成が図られ、住民が主体となるまちづくりを促進する。令和7年度中にまちづくり創造事業の補助金を利用する団体を既存1団体、新規2団体あるものと見込んでいたが、既存1団体、新規1団体の実績となったため不用額を減額する。  
**【補正の内容】**  
 補助金 252千円の減額  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町まちづくり創造事業実施要綱・湯梨浜町まちづくりステップ事業実施要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり(コミュニティ活動の促進)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくり」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 新規申込みの際は審査会を開催し、採択の可否を決定する。既採択団体には、活動に対する経費の一部を助成する。  
**【事業の効果】** 住民主体によるまちづくりの機運醸成を図ることができる。  
 6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 新しい地方経済・生活環境創生交付金 △126千円  
**【一般財源】** △126千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△252	△252
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△252	△252

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101248	新しい地方経済・生活環境創生	△126

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 004200000事業 まちづくり創造事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0051 集落支援事業	(簡略番号：022240)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所屬	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△1,039	39,614	38,575	34,734	3,842
	県支出金	335	1,527	1,862		
	地方債	△259	810	551		
	その他	121	3,500	3,500		
	一般財源	△1,236	941	1,062		
			32,836	31,600		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 集落が実施する交流活動や防災活動等に対して、世帯数や事業規模に応じて交付金を交付する。  
**【補正の必要性】**  
 今年度見込数減に伴い不用額が生じる見込みとなったため、予算を減額するものである。  
**【補正の内容】**  
 見込額に合わせ、区長等事務費交付金、集落運営交付金、集落活性化事業交付金等を減額補正するものである。(△1,039千円)

2. 根拠法令  
 湯梨浜町集落づくり総合交付金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち (にぎわい創出や拠点形成)  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり(コミュニティー活動の促進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画及び事業の効果】**  
 ①区長等事務費交付金…各区長や班長等の連絡事務経費を助成し、行政事業を推進。  
 ②集落運営交付金…一般活動経費を助成し、円滑な集落運営を図る。  
 ③自主防災組織運営交付金…災害訓練や機械維持経費を助成。防災意識を高揚・啓発。  
 ④防犯灯維持管理交付金…集落が管理する防犯灯の維持経費を助成し、安全を推進。  
 ⑤防犯灯設置等交付金…集落が設置する防犯灯の設置費等を助成し、防犯強化を図る。  
 ⑥集落活性化事業交付金…集落の活性化に資する各種事業に対する支援を行う。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 335千円  
**【繰入金】** ふるさと振興まちづくり基金積立金 121千円  
**【都道府県支出金】** 防災・危機管理対策交付金 △259千円  
**【一般財源】** △1,236千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,039	△1,039
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,039	△1,039

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101242	物価高騰対応重点支援地方創生	335
都道府県支出金	15020101413	防災・危機管理対策交付金(自)	△259
繰入金	18021101001	ふるさと振興まちづくり基金繰	121

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 005100000事業 集落支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0053 天女のふる里づくり事業 (簡略番号：032338)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1~令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		まちづくり企画課		
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△1,280	8,259	6,979	4,847	2,133
	県支出金					
	地方債					
	その他	△828	2,545	1,717		
	一般財源	△452	5,714	5,262		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】東郷池の象徴である「天女」を活用したまちづくりを推進する。
  - 【補正の必要性】地域おこし協力隊活動経費及び宇宙サミットへの不参加による減額
  - 【補正の内容】実績に伴う減額補正。旅費△119千円、交付金△362千円、積立金△799千円
- 根拠法令
- 用地の状況
- 基本計画との関連
  - 【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち（観光産業の振興）
  - 【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）
  - 【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」
- 本年度の計画効果
  - 【事業の効果】地域おこし協力隊及び地元ボランティアとの活動を通じた緑化維持を図った。天女キャラクターグッズを作成しPRに努めた。
- 財源の説明
  - 【寄附金】 天女のふる里東郷湖「花」基金寄付金 △800千円
  - 【財産収入】 1千円
  - 【繰入金】 天女のふる里東郷湖「花」基金繰入金 △29千円
  - 【一般財源】 △452千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△362	△362
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△119	△119	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	△799	△799
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,280	△1,280

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101003	天女のふる里東郷湖「花」基金	△800
財産収入	16010201418	天女のふる里東郷湖「花」基金	1
繰入金	18021301001	天女のふる里東郷湖「花」基金	△29

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 005300000事業 天女のふる里づくり事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0054 地域にぎわい創出事業 (簡略番号：033328)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		まちづくり企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△377	3,521	3,144	3,139	6
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△200	1,500	1,300	
	その他	△200	2,000	1,800	
	一般財源	23	21	44	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 地域が主体的に取り組む「祭り・運動会・芸能大会・スポーツ大会・文化祭」に対して補助金を交付する。  
**【補正の必要性】**  
 地域の活動実績に伴い不用額が生じる見込みとなったため、予算を減額するものである。  
**【補正の内容】**  
 実績見込額に基づき減額するもの。補助金（△377千円）

2. 根拠法令  
 湯梨浜町地域にぎわい創出事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（コミュニティ活動の促進）  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 地域が実施する「祭り、運動会、芸能大会、スポーツ大会、文化祭」に対して補助金を交付。  
**【設定地域】**  
 12地域（羽合：7地域、東郷：4地域、泊：1地域）  
**【事業の効果】**  
 補助金の交付により、地域住民が協調して自主的に事業を計画・実施することで、地域内における連携体制の強化を図り、にぎわいを創出することができる。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 過疎対策事業債（地域にぎわい創出事業）△200千円  
 （充当率100%、交付税措置70%）  
**【繰入金】** 元気なまちづくり基金繰入金 △200千円  
**【一般財源】** 23千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△377	△377
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△377	△377

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18020401001	元気なまちづくり基金繰入金	△200
地方債	21010104007	過疎対策事業債（地域にぎわい	△200

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 005400000事業 地域にぎわい創出事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0115 地方路線バス維持事業 (簡略番号：001296)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	8,628	20,262	28,890	6,778	22,113
	県支出金	△52	1,238	1,186		
	地方債		200	200		
	その他					
	一般財源	8,680	18,824	27,504		

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 路線バス運行の赤字補填のため、運行事業者に補助金を交付するもの。</p> <p><b>【事業の必要性】</b> 利用者減に伴う収入減及び町負担率の増、燃料費・人件費の上昇により、路線バス運行に係る赤字額が増加したことに伴う補助金の増額補正</p> <p><b>【補正の内容】</b></p> <p>■国庫補助路線維持費補助金 7,901千円                  &lt;&lt;運行系統名&gt;&gt;①西倉吉-倉吉駅・清谷・長瀬東口-石脇車庫                  ②小浜-はわい温泉・清谷・倉吉駅・西倉吉町-西倉吉                  ③西倉吉-倉吉パークスクエア・倉吉駅・松崎-北方入口</p> <p>■広域バス補助路線 (単県補助) 642千円                  &lt;&lt;運行系統名&gt;&gt;西倉吉-倉吉パークスクエア・倉吉駅・松崎-北方入口</p> <p>■単町補助路線維持費補助金 85千円                  &lt;&lt;運行系統名&gt;&gt;北方入口-石脇車庫</p>	
2. 根拠法令	
(国) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱 (町) 湯梨浜町補助金等交付規則・湯梨浜町高齢者定期券購入費助成要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b>安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)</p> <p><b>【SDGs】</b>目標11「住み続けられるまちづくりを」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b></p> <p>①令和6年10月1日から令和7年9月30日までの路線バスの運行実績に応じて日本交通㈱に補助する。(国庫補助対象路線3路線 (広域路線含)、単独路線1路線)</p> <p><b>【事業の効果】</b> 住民生活に必要なバス路線の維持等を行い、利便性の向上を図ることができる。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【県支出金】</b>△52千円 (広域バス路線維持費補助金)</p> <p><b>【一般財源】</b>8,680千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	8,628
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	8,628
						8,628

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020101201	広域バス路線維持費補助金	△52

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 011500000事業 地方路線バス維持事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0127 ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金 (簡略番号：001338)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		まちづくり企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△606	2,763	2,157	2,763	△606
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△600	1,900	1,300	
	その他		802	802	
	一般財源	△6	61	55	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町及び公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会の主催で全国の小学生からの参加者を募り、グラウンド・ゴルフ発祥の地である湯梨浜町で大会を開催し、ジュニアスポーツ人口の拡大と青少年の健全育成を図る。  
**【補正の必要性】**  
 事業実績見込額により不用額が生じることとなったため、予算を減額するものである。  
**【補正の内容】**  
 見込額に合わせ、減額補正するものである。補助金 (△606千円)

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな健康づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 第20回ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会の開催  
 ・期日：令和7年8月2日 (土)～3日 (日)  
 ・会場：グラウンドゴルフのふるさと公園「潮風の丘とまり」ほか  
 ・募集人数：180名 (小学生の部)、60名 (付添者の部)  
**【事業の効果】**  
 本大会を通して、青少年へのグラウンド・ゴルフの普及が図られるとともに、世代間や地域を超えた交流推進を図ることができる。また、地域の産業や観光資源を活用することにより、地域の活性化が期待される。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 過疎対策事業債 (ジュニアグラウンドゴルフ発祥地大会) △600千円 (充当率100%、交付税措置70%)  
**【一般財源】** △6千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△606	△606
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△606	△606

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010104004	過疎対策事業債 (ジュニアグラ	△600

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 100.0% 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 012700000事業 ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0221 さくら工芸品工房管理運営臨時経費 (簡略番号：040500)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		まちづくり企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,053	8,008	6,955	6,946	10
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△900	6,700	5,800	
	その他				
	一般財源	△153	1,308	1,155	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 さくら工芸品工房3階廊下の天井が雨漏りしているため、屋上の防水改修工事を行う。  
**【補正の必要性】**  
 さくら工芸品工房屋上防水改修工事に請負差金が生じたため。  
**【補正の内容】**  
 工事請負費 △1,053千円

2. 根拠法令  
 さくら工芸品工場の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** にぎわいと活力あるまちづくり  
**【SDGs】** 目標8「働きがいも経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 屋上全面の防水改修工事及び不用品の処分。  
**【補正の効果】**  
 施設利用者に安全で快適な環境が提供できるとともに、誘客効果が期待できる。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 公共施設等適正管理推進事業債(さくら工芸品工房屋上防水改修工事業業 △900千円(充当率90%、交付税措置50%)  
**【一般財源】** △153千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△1,053	△1,053	合計	△1,053	△1,053
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010102006	公共施設等適正管理推進事業債	△900

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 022100000事業 さくら工芸品工房管理運営臨時経費



令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0279 三世代同居世帯等支援事業 (簡略番号：035320)	中		小	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△1,391	2,500	1,109	509	600
	県支出金	△1,000	1,000			
	地方債		1,000	1,000		
	その他					
	一般財源	△391	500	109		

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 三世代同居を推進するため、住宅の新築や改修費用等に対して補助金を交付する。  
 補助金額 新築・増築・改修 上限額500千円(中山間地域は600千円)  
**【補正の必要性】**  
 実績見込みにより、補助金を減額補正する。  
**【補正の内容】**  
 補助金△1,391千円  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町三世代同居世帯等支援事業補助金交付要綱  
 湯梨浜町多世代同居住宅整備支援事業補助金交付要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅲ町民みんなが創るまち(移住定住の推進)  
**【第4次総合計画】** 安全で住みやすいまちづくり(移住定住の推進)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】** 県空き家化抑制補助金を活用して多世代同居整備支援を含め2件の実施を見込み進めたが通常分2件の実績見込みとした。空き家化抑止多世代同居住宅整備事業補助金は新年度から別事業立てとして推進する。  
**【事業の効果】** 移住定住の促進、家族で支えあう安心生活の推進、将来の空き家化抑制  
 6. 財源の説明  
**【県支出金】** 鳥取県空き家化抑制同居推進事業補助金 △1,000千円  
**【一般財源】** △391千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,391	△1,391
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,391	△1,391

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020101465	空き家化抑制同居推進事業補助	△1,000

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県空き家化抑制同居推進事業補助金		
補助基本額	△2,000	補助率	50.0%
補助金額	△1,000		

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 027900000事業 三世代同居世帯等支援事業





# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0297 空き家利活用流通促進事業補助金 (簡略番号：038693)	中		小	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△1,700	2,600	900		900
	県支出金	△1,133	1,733	600		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△567	867	300		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 2年以上空き家となっている物件の利活用を行う者に対し、改修経費や家財道具の処分費等を補助することで、物件の利活用を推進し、空き家の流通を促進する。国が規定する中山間地域の空き家の住宅活用に対する補助上限額を10万円増額して実施する。  
 ① 住宅活用品 補助上限額500千円 (中山間地域は600千円)  
 ② 非住宅活用品 補助上限額900千円  
**【補正の必要性】**  
 実績見込みにより、補助金を減額補正する。  
**【補正の内容】**  
 補助金△1,700千円

2. 根拠法令  
 県空き家利活用流通促進事業補助金補助金交付要綱  
 湯梨浜町空き家利活用流通促進事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 安全で住みやすいまちづくり (移住定住の推進)  
**【SDGs】** 目標11 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 当初予算にて住宅活用品を3件、非住宅活用品1件を見込み進めたが、非住宅活用品1件の実績見込みとした。  
**【事業の効果】**  
 空き家の利活用と移住定住による地域の活性化が図られる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 鳥取県空き家利活用流通促進事業補助金 △1,133千円  
**【一般財源】** △567千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,700	△1,700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,700	△1,700

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020101229	空き家利活用流通促進事業補助	△1,133

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県空き家利活用流通促進事業補助金				
補助基本額	△1,700	補助率	66.6%	補助金額	△1,133

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 029700000事業 空き家利活用流通促進事業補助金

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0306 駅舎改修等整備事業 (簡略番号：041160)	中		小	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△3,442	3,442			
	県支出金					
	地方債	△3,400	3,400			
	その他					
	一般財源	△42	42			

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 JR松崎駅に役場管理のトイレ設計費用を計上していたが、JRと駅舎も含めた取り壊し、または譲渡等の検討が必要となり未実施。  
**【補正の必要性】**  
 JR西日本が進める駅舎のシンプル化に伴い、トイレを含む駅舎のあり方を一体的に検討する必要があるため減額するもの。  
**【補正の内容】**  
 設計費用の減額補正 △3,442千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実)  
 SDGs 目標 1 住み続けられるまちづくりを

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 駅舎を含めた今後の検討が必要  
**【事業の効果】**  
 駅利用者の利便性の向上を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【地方債】**過疎対策事業債 △3,400千円(充当率100%、交付税措置70%)  
**【一般財源】** △42千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△3,442	△3,442	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,442	△3,442

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010104014	過疎対策事業債(駅舎新築改修)	△3,400

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 030600000事業 駅舎改修等整備事業



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0315	企業版ふるさと納税事業	(簡略番号：042707)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,622	512	2,134	59	2,076
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,806	204	2,010	
	一般財源	△184	308	124	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 国が認定した地域再生計画「湯梨浜町まち・ひと・しごと創生推進計画」に掲げる事業について企業から寄附を受け、地方創生のさらなる充実・強化を図る。  
**【補正の必要性】**  
 寄附実績に基づいて、マッチング支援サービス手数料等を減額するとともに、積立金を増額補正する。  
**【補正の内容】**  
 普通旅費△129千円 手数料△55千円 積立金1,806千円

2. 根拠法令  
 地域再生法  
 湯梨浜町企業版ふるさと納税基金条例  
 湯梨浜町企業版ふるさと納税実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地域再生計画】** 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生推進計画  
**【町総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（にぎわい創出や拠点の形成）  
**【SDGs】** 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 マッチング支援サービスを活用するなど積極的な寄附募集を行い、制度活用を推進する。  
**【事業の効果】**  
 民間資金を活用して地方創生事業を実施し、町財政の負担を軽減することができる。併せて官民連携による企業とのパートナーシップを構築し、地方創生事業のより一層の深化が図られる。

6. 財源の説明  
**【寄附金】** 1,800千円（企業版ふるさと納税寄附金）  
**【財産収入】** 6千円（企業版ふるさと納税基金利子）  
**【一般財源】** △184千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△129	△129	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	1,806	1,806
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△55	△55	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,622	1,622

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	1,800
財産収入	16010201424	企業版ふるさと納税基金利子	6

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 031500000事業 企業版ふるさと納税事業









# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0323 湯梨浜町若者会議事業 (簡略番号：044228)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		まちづくり企画課		
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△100	496	396	283	114
	県支出金	△110	110			
	地方債					
	その他					
	一般財源	10	386	396		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 若者（高校1年生から35歳までの町内在住・在学・在勤・出身者等を想定）で構成する「ゆりはま若者会議」を開催し、町の課題解決等に向けた話し合いのうえ、町に対する政策提言等を行ってもらう。  
**【補正の必要性】**  
 令和7年度の申請見込件数に伴い減額補正。  
**【補正の内容】**  
 補助金（△100千円）

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（住民参画社会の推進）  
**【SDGs】** 目標11 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 R7年度は、17名の委員により会議を6回開催。  
 町の現状把握、課題の発見や解決策等について話し合ってもらい、委員から町への事業提言を行ってもらった。  
**【事業の効果】**  
 若者の町政への参画を促し、若者ならではの視点を活かした魅力あるまちづくりを行うことで、移住定住の促進、担い手育成などのまちの課題解決につなげることができる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △110千円（市町村創生交付金）  
**【一般財源】** 10千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△100	△100
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△100	△100

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	△110

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 032300000事業 湯梨浜町若者会議事業



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0329	湯梨浜町マルシェ開催事業補助金	(簡略番号：045739)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101010800-0000		まちづくり企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
事業費	△319	600	281		281	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	△160	300	140		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△159	300	141		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】  
町内で地域産物等を販売するマルシェを開催する個人、団体等に対し、運営費用を補助することにより、地域活性化や買物機運の醸成を図る。  
補助率：10/10・補助金上限：300千円
  - 【補正の必要性】  
補助金申請件数が見込みより少なかったことにより不用額が生じた。
  - 【補正の内容】  
補助金（△319千円）
- 根拠法令  
湯梨浜町マルシェ開催事業補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（商工業の振興）  
【SDGs目標】「11 住み続けられるまちづくりを」
- 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
鳥取県買物環境確保推進交付金を利用し、個人、団体等がマルシェを開催する際に必要な広報、会場関係経費に対し補助を行う。  
【事業の効果】  
住民、生産者、事業者同士の交流や地域の活性化を図ることができる。
- 財源の説明  
【県補助金】△160千円（鳥取県買物環境確保推進交付金）  
【一般財源】△159千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△319	△319
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△319	△319

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020101462	鳥取県買物環境確保推進交付金	△160

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県買物環境確保推進交付金		
補助基本額	280	補助率	50.0%
		補助金額	140

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 032900000事業 湯梨浜町マルシェ開催事業補助金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算事務処理費
事業	大 0010 電算処理経常経費 (簡略番号：001573)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定	目的区分	総-総-その他
補助単独区分					

所属	0101010100-0000	総務課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△29,293	105,248	75,955	55,133	20,823
財源内訳	国庫支出金 2,462	1	2,463		
	県支出金				
	地方債				
	その他	338	338		
	一般財源	△31,755	104,909	73,154	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 住民記録・財務会計・電子決裁等の行政事務の電算処理に係る鳥取県情報センターへのシステム保守・管理の委託経費。(当該処理業務システムのソフト使用料、バッチ処理料及び機器の保守管理及び県情報ネットワーク接続等に要する経費) 加えて、自治体情報システムの標準化に伴うガバメントクラウド接続に係る利用料経費。

**【補正の必要性】**  
 自治体情報システムの標準化に伴うガバメントクラウド利用料について、利用時間を必要最小限に止める等の取り組みにより、当初の想定を大きく下回る見込みとなったため、利用料の補正を行うもの。

**【補正の内容】**  
 ・使用料及び賃借料 △29,293千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 住民記録・財務会計等の各種業務についての電算処理を適正に保守・管理を行うとともに、自治体情報システムの標準化に伴う環境構築を行う。  
**【補正の効果】**  
 行政事務の電算処理の適切な運用を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 2,462千円 (デジタル基盤改革支援補助金)  
**【一般財源】** △31,755千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△29,293	△29,293	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△29,293	△29,293

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101246	デジタル改革支援補助金	2,462

**【補助金】**

補助金等の名称	デジタル基盤改革支援補助金		
補助基本額	7,120	補助率	補助金額 2,462

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 08目 001000000事業 電算処理経常経費





# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 CATV費
事業	大 0221 ゆりはまネット臨時経費 (簡略番号：001999)				
	中				
	小				
事業期間	令 7. 4. 1~令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,690	91,409	87,719	42,613	45,107
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△1,122	3,916	2,794	
	一般財源	△2,568	87,493	84,925	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】  
ゆりはまネット機器の更新・整備等を実施する。
  - 【補正の必要性】  
設備更新委託業務及びはわいバイパス改良工事に伴う光ケーブル支障移転工事について実績に伴う減額補正を行う。
  - 【補正の内容】  
委託料△2,654千円 工事請負費△1,036千円
- 根拠法令  
湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（情報通信環境の整備）
- 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
ゆりはまネットに係る通信機器類の更新及び音声告知機等機器の購入、はわいバイパス改良工事に伴う光ケーブル支障移転工事を行う。なお、光ケーブル支障移転工事については関連する他社所有物件移設の遅延のため次年度に繰り越して実施する。  
【事業の効果】  
町内の超高速光ファイバー網の安定した維持及びサービスを行うことができる。
- 財源の説明  
【諸収入】 △1,122千円（県工事移転補償金）  
【一般財源】 △2,568千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△2,654	△2,654	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△1,036	△1,036			
15 原材料費			合計	△3,690	△3,690

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302498	ゆりはまネット工事負担金	△1,122

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 11目 022100000事業 ゆりはまネット臨時経費



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	13	ハワイアロハホール費
事業	大	0110	ハワイアロハホール	経常経費	(簡略番号：002187)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101010800-0000		まちづくり企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△837	41,475	40,638	30,616	10,023
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△916	30,100	29,184	
	一般財源	79	11,375	11,454	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】  
ハワイアロハホールの適正な維持管理を実施する。
  - 【補正の必要性】  
来館者が安心安全に施設を利用できるよう設備機器の保守点検等維持管理を適切に行う必要がある。
  - 【補正の内容】  
通勤手当:17千円、光熱水費:△679千円、委託料:△712千円、備品購入費:△2千円
- 根拠法令  
ハワイアロハホールの設置及び管理に関する条例  
ハワイアロハホールの設置及び管理に関する条例施行規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり（文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見）  
【SDGs目標】4. 質の高い教育をみんなに
- 本年度の計画効果  
【本年度の計画】地域文化の拠点であり、緊急時には避難所となるハワイアロハホールの適正な維持管理を実施する。  
【補正の効果】施設の維持管理を適切に実施することにより、町民の文化活動拠点を整え、文化活動への参加を推進することができる。
- 財源の説明  
【諸収入】アロハホール施設等使用料 △779千円  
建物災害共済等共済金 142千円  
アロハホール自動販売機設置手数料 △20千円  
ながせこども園電気代 △301千円  
社会福祉協議会事務室電気代等 △11千円  
アロハホール天井改修等工事電気代 53千円  
【一般財源】 79千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	△2	△2
03 職員手当等	17	17	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△448	△448	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△404	△404	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△837	△837

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	13010101201	アロハホール施設等使用料	△779
諸収入	20050302111	建物災害共済等共済金（まちづ	142
諸収入	20050302235	アロハホール自動販売機設置	△20
諸収入	20050302238	ながせこども園電気代	△301
諸収入	20050302239	社会福祉協議会事務室電気代等	△11
諸収入	20050302713	ハワイアロハホール改修事業光	53

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 13目 011000000事業 ハワイアロハホール経常経費

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	13	ハワイアロハホール費
事業	大	0111	ハワイアロハホール臨時経費	(簡略番号：002250)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属	0101010800-0000		まちづくり企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△170	145,742	145,572	134,096	11,477
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△700	123,600	122,900	
	その他				
一般財源	530	22,142	22,672		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 施設・設備の老朽化に伴う必要箇所の修繕及び機器の改修等を実施する。  
**【補正の必要性】**  
 大ホールワイヤレスマイクシステム修繕に請負差金が生じたため。  
**【補正の内容】**  
 修繕料 △170千円

2. 根拠法令  
 ハワイアロハホールの設置及び管理に関する条例  
 ハワイアロハホールの設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり（文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見）  
**【SDGs目標】** 4. 質の高い教育をみんなに

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ハワイアロハホールの適正な維持管理を行う。  
**【補正の効果】**  
 施設設備の老朽化が進む中、必要箇所の修繕を実施すると等を実施するとともに来館者に安全で快適な施設環境を提供することができる。

6. 財源の説明  
**【地方債】** △700千円（公共施設等適正管理事業債（充当率90%、交付税措置50%））  
**【一般財源】** 530千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△170	△170	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△170	△170

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010102004	公共施設等適正管理推進事業債	△700

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 13目 011100000事業 ハワイアロハホール臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	15	デジタル田園都市国家構想交
事業	大	0001	生涯活躍のまち推進事業	(簡略番号：036281)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-総-その他				

所属	0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△6,278	16,850	10,572	1,219	9,354
財源内訳	国庫支出金	△3,025	8,148	5,123	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△400	400		
	一般財源	△2,853	8,302	5,449	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 地方創生事業として「多世代が充実安心して暮らせるまちづくり」に取り組む。地域活力の循環とエリア全体の魅力創出を図り、若者定住と都市圏移住を受け入れる持続的な地域社会の形成を目指す。  
**【補正の必要性】**  
 関係人口PR業務の請負差額及びプロフェッショナル人材活用事業の実績に伴う委託料の減額、並びに空き家定住促進利活用事業の実績見込による補助金の減額等を補正する。  
**【補正の内容】**  
 旅費△307千円 委託料△1,871千円 補助金△4,100千円

2. 根拠法令  
 地域再生法  
 湯梨浜町兼業・副業人材活用事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【町総合計画】** 安全で住みやすいまちづくり（移住定住の推進）  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち（地域福祉の推進）  
 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（移住定住の推進）  
**【SDGs】** 目標8「働きがいも経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 全世代・全員活躍のまちの実現に向け、顕在化している課題を踏まえ、湯梨浜まちづくり株式会社や地域づくり団体、町商工会等と連携し、移住定住と人材交流につながる経済活性化事業を実施する。3か年計画事業の3年目事業として実施。  
**【事業の効果】**  
 移住定住の促進や地域活動の強化により、経済・社会活動の活性化が図られる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △3,025千円（新しい地方経済・生活環境創生交付金）  
**【寄附金】** △400千円（企業版ふるさと納税寄附金）  
**【一般財源】** △2,853千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△4,100	△4,100
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△307	△307	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,871	△1,871	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△6,278	△6,278

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101248	新しい地方経済・生活環境創生	△3,025
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	△400

**【補助金】**

補助金等の名称	新しい地方経済・生活環境創生交付金				
補助基本額	△6,050	補助率	50.0%	補助金額	△3,025

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 15目 000100000事業 生涯活躍のまち推進事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	15	デジタル田園都市国家構想交
事業	大	0003	インバウンド促進事業 (GG国際化推進)	(簡略番号：036991)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属	0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,596	18,208	16,612	6,564	10,049
財源内訳	国庫支出金	△729	6,866	6,137	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△295	3,073	2,778	
	一般財源	△572	8,269	7,697	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 本町発祥のグラウンド・ゴルフを誰もが取り組めるコミュニティスポーツとして世界に普及させるべく、海外へのPR活動を行うとともに、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会が主導する国際組織運営に協力する。  
**【補正の必要性】**  
 実績に伴うトップセールスに係る旅費・消耗品費・使用料及び賃借料・筆耕翻訳料、中古用具修繕料及び中古用具収集業務委託料の減額などによる補正を行う。  
**【補正の内容】**  
 旅費△131千円 消耗品費△462千円 修繕料△463千円 通信運搬費124千円 筆耕翻訳料△31千円 委託料△633千円 使用料及び賃借料△5千円 積立金5千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち (観光産業の振興)  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり (多様な交流の推進)  
**【SDGs】** 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 国の交付金を活用し、国際連盟と連携した海外普及活動、用具提供や販売のほか、グラウンド・ゴルフや温泉など町の特長を生かした旅行商品造成などに取り組む。  
**【事業の効果】**  
 グラウンド・ゴルフ発祥地としての国際的認知度向上と外国人宿泊客誘致、経済活性化。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △729千円 (新しい地方経済・生活環境創生交付金)  
**【寄附金】** △300千円 (企業版ふるさと納税寄附金)  
**【財産収入】** 5千円 (グラウンド・ゴルフ国際化基金繰入金)  
**【一般財源】** △572千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△131	△131	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	5	5
10 需用費	△925	△925	25 寄附金		
11 役務費	93	93	26 公課費		
12 委託料	△633	△633	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△5	△5	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,596	△1,596

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101248	新しい地方経済・生活環境創生	△729
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	△300
財産収入	16010201419	グラウンド・ゴルフ国際化基金	5

**【補助金】**

補助金等の名称	新しい地方経済・生活環境創生交付金		
補助基本額	△1,458	補助率	50.0%
		補助金額	△729

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 15目 000300000事業 インバウンド促進事業 (GG国際化推進)

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
事業	大 0111 固定資産評価システム管理事業 (簡略番号：002831)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一徴税费		

所属		0101010200-0000		町民生活課 (税務)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,952	7,123	5,171	1,375	3,796
財源内訳	国庫支出金	△1,918	5,438	3,520	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△34	1,685	1,651	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<b>【事業の概要】</b> 固定資産評価システムの保守管理、各種利用支援、登記情報・評価データのバックアップ等を行うとともに、固定資産税システムの標準化に伴うシステム改修を行う。 <b>【補正の必要性】</b> 入札請差等が生じたため、減額するもの。 <b>【補正の内容】</b> 委託料 (固定資産土地評価システム保守業務) △9千円 ( " " 改修業務) (標準化対応) △1,918千円 使用料及び賃借料 (固定資産土地評価システム利用料) △25千円	
2. 根拠法令 地方税法及び湯梨浜町税条例等	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 未来を創造する先駆的なまちづくり (健全な財政運営の推進) <b>【SDGs】</b> 目標11「住み続けられるまちづくりを」	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 固定資産評価システムの正常な稼働及び保守を行うとともに、標準化システムの移行に伴い、改修事業を実施する。 固定資産土地評価システム 保守業務 " " 利用料 " " 改修業務 (標準化対応)	
6. 財源の説明 <b>【国庫支出金】</b> △1,918千円 (デジタル改革支援補助金) <b>【一般財源】</b> △ 34千円	

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16 公有財産購入費		
02	給料			17 備品購入費		
03	職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04	共済費			19 扶助費		
05	災害補償費			20 貸付金		
06	恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07	報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08	旅費			23 投資及び出資金		
09	交際費			24 積立金		
10	需用費			25 寄附金		
11	役務費			26 公課費		
12	委託料	△1,927	△1,927	27 繰出金		
13	使用料及び賃借料	△25	△25	予備費		
14	工事請負費					
15	原材料費			合計	△1,952	△1,952

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101246	デジタル改革支援補助金	△1,918

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 02項 01目 011100000事業 固定資産評価システム管理事業



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	02	徴税费	目	01	税務総務費
事業	大	0131	統合型GIS事業 (簡略番号：045937)					
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総一徴税费				

所属		0101010200-0000	町民生活課 (税務)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△541	9,427	8,886	1,553	7,334
財源内訳	国庫支出金	△248	6,030	5,782	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△293	3,397	3,104	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 統合型GISシステム（地理空間基盤）を県内の自治体で共同調達し、インターネット経由してデジタル化された地図上で公共施設情報、防災情報、観光地の地理情報等を町民に発信する。  
**【補正の必要性】**  
 入札請差が生じたため減額するもの。  
**【補正の内容】**  
 委託料（道路台帳、下水道システム等データ入力） △76千円  
 負担金（統合型GISシステム導入費） △465千円

2. 根拠法令  
 地理空間情報活用推進基本法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 統合型GIS導入事業統合型GISシステムの導入  
 委託料（道路台帳、下水道システム等データ入力）  
 負担金（統合型GISシステム導入費）

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △248千円（新しい地方経済・生活環境創生交付金）  
**【一般財源】** △293千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△465	△465
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△76	△76	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△541	△541

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101248	新しい地方経済・生活環境創生	△248

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 02項 01目 013100000事業 統合型GIS事業



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
事業	大 0017 戸籍番号制度システム整備費 (簡略番号：038423)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一戸籍・住民基本台		

所属		0101010400-0000	町民生活課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△259	6,951	6,692	2,576	4,117
財源内訳	国庫支出金	△253	6,716	6,463	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△6	235	229	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 社会保障・税番号制度システム整備事業のうち、戸籍事務へのマイナンバー制度導入に係るものであり、氏名の振り仮名の法制化に対応するため、戸籍に記載する予定の氏名の振り仮名を国民に通知し、戸籍へ記載する。  
**【補正の必要性】**  
 国民への通知印刷、発送等について不要額を補正する。  
**【補正の内容】**  
 需用費（印刷製本費）△61千円  
 役務費（通信運搬費）△98千円  
 委託料（委託料）△100千円

2. 根拠法令  
 ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律  
 ・戸籍法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）  
 SDGs 目標 16 「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果  
**【事業の計画】**  
 戸籍振り仮名の通知、記載するための作業を円滑に実施する。  
**【事業の効果】**  
 法務省の示すスケジュールに従い、遅滞なく通知発送等を進めることができた。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △253千円（社会保障・番号制度システム整備費補助金）  
**【一般財源】** △6千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△61	△61	25 寄附金		
11 役務費	△98	△98	26 公課費		
12 委託料	△100	△100	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△259	△259

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101210	社会保障・税番号制度システム	△253

**【補助金】**

補助金等の名称	社会保障・税番号制度システム整備費補助金				
補助基本額	6,463	補助率	100.0%	補助金額	6,463

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 03項 01目 001700000事業 戸籍番号制度システム整備費

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	05 統計調査費	目	02 委託統計費
事業	大 0122 国勢調査 (簡略番号：003863)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	総一統計調査費		

所属		0101010800-0000	まちづくり企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△733	8,652	7,919	7,842	78
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△733	8,651	7,918	
	地方債				
	その他				
	一般財源				
		1		1	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 日本の人口などを明らかにする最も基本的な統計調査として、大正5年以来5年ごとに実施される。結果は、議員定数、地方交付税・補助金などの算出根拠となるなど、民主主義の基盤を成す統計を提供している。  
**【事業の必要性】** 委託事業  
**【補正の内容】** 報酬、職員手当、役務費、委託費の実績による減額補正 △733千円

2. 根拠法令  
 統計法、国勢調査令および国勢調査施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の事業内容】**  
 令和7年10月1日を基準日として、湯梨浜町内に居住するすべての人及び世帯を対象に調査を実施する。  
**【事業の効果】**  
 国内の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることができる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △733千円（国勢調査委託金）

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△231	△231	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△289	△289	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△156	△156	26 公課費		
12 委託料	△57	△57	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△733	△733

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15030103001	国勢調査費委託金	△733

**【補助金】**

補助金等の名称	国勢調査委託金		
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 05項 02目 012200000事業 国勢調査



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事業	大	0050	国民健康保険事業特別会計繰出金 (簡略番号：004526)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	民一社会福祉費				

所属	0101014500-0000		健康推進課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,226	142,506	139,280	11,983	127,297
財源内訳	国庫支出金	173	15,804	15,977	
	県支出金	△2,434	47,553	45,119	
	地方債				
	その他	161	8	169	
	一般財源	△1,126	79,141	78,015	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 国民健康保険制度の安定的な運用を図るために、一般会計からの繰出しを行う。  
内容：基盤安定負担金繰入金、事務費、出産育児一時金等  
**【補正の必要性及び内容】**  
 ①基盤安定負担金・未就学児均等割保険料負担金・産前産後保険料負担金の申請実績額に基づき増減額を行うもの。  
 ②事務費の減額に伴い、繰入金の減額を行うもの。  
 ③財政安定化支援事業繰入金の算定確定による増額を行うもの。  
 ④高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（後期高齢者医療事業）による保健師の活動時間相当分の人件費収入について、実績見込による財源充当額の増額を行うもの。

2. 根拠法令  
 国民健康保険法第72条の3

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり(社会保障の充実)  
 SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 国民健康保険制度の安定的な運用を図るために、一般会計からの繰出しを行う。  
 ①保険料軽減分及び保険者支援分についての基盤安定負担金繰入金  
 ②未就学児均等割保険料負担金繰入金、産前産後保険料負担金繰入金  
 ③事務費 ④出産育児一時金の2/3  
 ⑤保険財政安定化事業に係る繰入金  
**【事業の効果】**  
 国保財政基盤の安定に資することにより、国保制度が適切に運営される。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 国民健康保険基盤安定制度負担金 173千円  
**【県支出金】** 国民健康保険基盤安定制度負担金 △2,434千円  
**【諸収入】** 高齢者保健事業一体的実施委託費 161千円  
**【一般財源】** △1,126千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	△3,226	△3,226
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,226	△3,226

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010104007	国民健康保険基盤安定制度国庫	173
都道府県支出金	15010201007	国民健康保険基盤安定制度県負	△2,434
諸収入	20050302673	高齢者保健事業一体的実施委託	161

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 005000000事業 国民健康保険事業特別会計繰出金

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0152 介護保険特別会計繰出金 (簡略番号：004634)	中		小	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一老人福祉費		

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△8,022	323,614	315,592		315,592
財源内訳	国庫支出金	7,755	7,755		
	県支出金	3,877	3,877		
	地方債				
	その他	317	1,076	1,393	
	一般財源	△8,339	310,906	302,567	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 介護保険制度を適正かつ安定的に運営するため、一般会計からの繰り出しを行う。  
**【補正の必要性】**  
 介護保険特別会計の補正に伴い、以下の繰出金を補正するもの。  
**【補正の内容】**  
 (1) 介護給付費繰出金 △6,739千円  
 (2) 地域支援事業繰出金  
     介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業繰出金 △74千円  
 (3) 低所得者保険料軽減繰出金 △1,077千円  
 (4) その他事務費繰出金 △132千円

2. 根拠法令  
 ・介護保険法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次湯梨浜町総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の充実)  
**【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】**  
**【SDGs 目標】** 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果  
 町負担分を一般会計から繰り出すことで、介護保険制度の適正かつ安定的な運営を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【諸収入】** 317千円  
**【一般財源】** △8,339千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	△8,022	△8,022
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△8,022	△8,022

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302673	高齢者保健事業一体的実施委託	317

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 015200000事業 介護保険特別会計繰出金





# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	障がい者福祉費
事業	大	0033	特別障害者手当等給付事業		(簡略番号：005542)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費				

所屬	0101014100-0000		福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,138	8,253	7,115	7,056	60
財源内訳	国庫支出金	△853	6,038	5,185	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△285	2,215	1,930	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 特別障害者手当等給付には特別障害者手当と障害児福祉手当があり、在宅の重度の障害児・者に対して介護等に係る経済的支援に寄与している。  
**【補正の必要性】**  
 死亡等資格喪失者随時支払い分を残し、R8.2月支払で今年度の定期支払は終了する。新規受給人数より死亡等による資格喪失者数が多く不用額が生じた。  
**【補正内容】**  
 扶助費 △1,138千円

2. 根拠法令  
 特別児童扶養手当等の支給に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【湯梨浜町第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の実績】**  
 在宅の重度の障害児・者に対して手当の支給により、介護に係る経済的支援に寄与することができた。  
 ・障害児福祉手当受給者 961,900円（見込）  
 ・特別障害者手当受給者 5,951,680円（随時支払込）

6. 財源の説明  
 特別障害者手当等給付費国庫負担金 △853千円  
 一般財源 △285千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△1,138	△1,138
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,138	△1,138

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101023	特別障害者手当等給付費負担金	△853

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 05目 003300000事業 特別障害者手当等給付事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	障がい者福祉費
事業	大	0043	補装具給付費	(簡略番号：005562)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費				

所属	0101014100-0000		福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	300	3,500	3,800	1,926	1,875
財源内訳	国庫支出金	150	1,750	1,900	
	県支出金	75	875	950	
	地方債				
	その他				
一般財源	75	875	950		

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<b>【事業概要】</b> 身体障がい児・者の失われた身体機能を補完又は代替する用具である補装具の購入及び修理に要する経費を給付する事業である。	
<b>【補正の必要性】</b> 単価の高い補装具や、補装具の交付・修理自体の給付が多く支出見込が当初予算を上回るため、増額する。	
<b>【補正内容】</b> 年間支出見込額 3,799,550円 - 予算現額 3,500,000円 = 補正額 300,000円	
2. 根拠法令 障害者総合支援法 障害者自立支援給付費等国・県負担金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 共に支え合う町民が主役のまちづくり <b>【湯梨浜町障がい者計画】</b> <b>【湯梨浜町障がい福祉計画】</b> SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の事業内容】</b> R8.1月末現在実績 27件/1,824,550円(交付6件、修理21件) <b>【事業の効果】</b> 身体障がい児・者の障害の状態や体形の変化等に伴い、適切な補装具の購入または修理に要した経費をすることにより、障がい者の日常生活能力の維持・向上を図った。	
6. 財源の説明 <b>【国庫支出金】</b> 自立支援給付費負担金 300千円×1/2=150千円 <b>【県支出金】</b> 自立支援給付費負担金 300千円×1/4= 75千円 <b>【一般財源】</b> 75千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	300	300
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	300	300

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101021	自立支援給付費国庫負担金	150
都道府県支出金	15010202012	自立支援給付費県負担金	75

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 05目 004300000事業 補装具給付費

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	10	臨時特別支援給付金支給事業
事業	大	0010	定額減税補足給付金不足額給付事業	(簡略番号：045897)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費				

所屬	0101010200-0000		町民生活課 (税務)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△10,875	81,453	70,578	70,517	62
財源内訳	国庫支出金	△10,936	81,448	70,512	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	61	5	66	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
令和6年度に実施した定額減税補足給付金の支給に際し、推計所得を用いて算定したなどの理由により、令和6年分の所得税及び定額減税の実績額が確定した後に、給付すべき所要額と当初給付額との間で差額が生じた者等に、差額を精算給付する。

**【補正の必要性】**  
事業完了に伴う事業費の精算

**【補正の内容】**  
事務費（報酬、職員手当等、共済費、旅費、需用費、役務費） △2,295千円  
交付金 △8,580千円

2. 根拠法令  
当初の定額減税補足給付の精算給付を行うことで、住民に対し、物価高に対応し可処分所得を増やす支援を公平に行うことができる。

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
給付金Ⅰ（定額減税補足給付金の精算） 1,830人 52,190千円  
給付金Ⅱ（税制上扶養にならない専従者等） 383人 14,510千円  
合計 2,213人 66,700千円

**【事業の効果】**  
物価高騰における生活・暮らしの支援を行うことができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △10,936千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金10/10）  
**【一般財源】** 61千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△922	△922	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△603	△603	18 負担金、補助及び交付金	△8,580	△8,580
04 共済費	△164	△164	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△51	△51	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△159	△159	25 寄附金		
11 役務費	△396	△396	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△10,875	△10,875

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101242	物価高騰対応重点支援地方創生	△10,936

**【補助金】**

補助金等の名称	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		
補助基本額	補助率	100.0%	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 10目 001000000事業 定額減税補足給付金不足額給付事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事業	大	0022	病児・病後児保育事業	(簡略番号：006163)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一見一その他			

所属	0101010500-0000		子育て支援課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,433	15,058	16,491	8,808	7,683
財源内訳	国庫支出金	362	4,532	4,894	
	県支出金	362	4,682	5,044	
	地方債				
	その他	157	2,365	2,522	
	一般財源	552	3,479	4,031	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b>                      「病児保育」は、保育所等で集団保育することができない病気中の児童の保育を町内医療法人及び倉吉市に委託して実施する。（「キッズケアポノ」・厚生病院内「きらきら園」）                      「病後児保育」は、保育所等で集団保育することができない病後回復期児童の保育を倉吉市に委託して実施する。（野島病院内「すくすく園」）                      ※対象児童：保育所、幼稚園、認定こども園、届出保育施設及び小学校3年生までの児童。  <b>【補正の必要性】</b>                      実績見込みに伴う増額補正（感染症対応加算の追加、病後児保育事業の事業費増）  <b>【補正の内容】</b>                      委託料 1,433千円</p>	
2. 根拠法令 湯梨浜町病児・病後児保育事業実施要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b> 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)  <b>【地方創生総合戦略】</b> 安心して暮らせるまち(子育て環境の推進)  <b>【第3期子ども・子育て支援事業計画】</b> 家庭で愛情いっぱい子育てできるまちづくり  <b>【SDGs】</b> 目標3「すべての人に健康と福祉を」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b>                      病児・病後児の保育(委託)により、保護者が安心して働ける環境を確保する。  <b>【事業の効果】</b>                      仕事等により家庭での看護が難しい場合に、保護者の仕事と子育ての両立に役立つ。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【国庫支出金】</b> 子ども・子育て支援交付金 362千円  <b>【県支出金】</b> 子ども・子育て支援交付金 362千円  <b>【負担金】</b> 病児保育事業(キッズケアポノ)市町負担金 157千円 <b>【一般財源】</b> 552千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,433	1,433	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,433	1,433

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020202023	子ども・子育て支援国庫交付金	362
都道府県支出金	15020206225	子ども・子育て支援県交付金	362
負担金	20050302707	病児保育事業(キッズケアポノ)	157

<b>【補助金】</b>				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

<b>【実施計画】</b>				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 01目 002200000事業 病児・病後児保育事業



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費
事業	大 0090 広域入所委託料 (簡略番号：006559)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1~令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一保育所		

所属	0101010500-0000		子育て支援課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	5,054	45,790	50,844	42,003	8,842
財源内訳	国庫支出金	2,736	22,049	24,785	
	県支出金	959	9,309	10,268	
	地方債				
	その他	1,642	696	2,338	
	一般財源	△283	13,736	13,453	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性 <b>【事業の概要】</b> 諸事情により、町外の私立保育所での保育を希望する保護者のため、当該施設と委託契約を締結して保育の提供を行う。 <b>【補正の必要性】</b> 対象児童の増加（補正前見込28人→実績見込34人）に伴う委託料の増額補正 <b>【補正の内容】</b> 委託料 5,054千円	
2. 根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進） 志をもって 共に学び 明日を拓く ひとつづくり（幼児教育の充実） <b>【第3期子ども・子育て支援事業計画】</b> 子どもが笑顔で健やかに育つまちづくり <b>【SDGs】</b> 目標4「質の高い教育をみんなに」	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 諸事情により、町外の私立保育所の利用を希望する保護者のため、当該事業所と委託契約を締結して保育を実施する。（令和7年度当初見込み広域入所者数：私立保育所19人） <b>【事業の効果】</b> 就労形態等を理由に、町外施設の利用を希望する保護者等の利便性を確保する。	
6. 財源の説明 <b>【国庫支出金】</b> 教育・保育給付交付金 2,736千円 <b>【県支出金】</b> 教育・保育給付費負担金 959千円 <b>【使用料】</b> 保育所措置児童保育料 1,642千円 <b>【一般財源】</b> △283千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,054	5,054	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,054	5,054

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102201	教育・保育給付交付金	2,736
都道府県支出金	15010203201	教育・保育給付費負担金	959
使用料	12020203201	保育所措置児童保育料	1,642

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 009000000事業 広域入所委託料

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 児童手当費
事業	大 0040 児童手当給付事業 (簡略番号：007074)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一その他		

所属		0101010500-0000		子育て支援課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△21,170	397,713	376,543	376,354	190
財源内訳	国庫支出金	△16,561	322,262	305,701	
	県支出金	△2,399	37,512	35,113	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△2,210	37,939	35,729	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 児童手当法の規定に基づき、高校生年代までの児童を養育している者に児童手当を支給する。  
 ≪支給額≫0歳～3歳未満：支給要件児童一人につき 15,000円  
 3歳～高校卒業まで：支給要件児童一人につき 10,000円  
 第3子以降：支給要件児童一人につき 30,000円

**【補正の必要性】**  
 実績見込みにより減額補正する。  
 (対象延べ人数：当初見込 28,162人→実績見込 27,145人)

**【補正の内容】**  
 扶助費 △21,170千円

2. 根拠法令  
 児童手当法、湯梨浜町児童手当事務取扱規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進)  
**【SDGs】** 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 児童手当法に基づき、対象者へ児童手当を支給する。  
**【事業の効果】**  
 本事業を適正に実施することにより、子育て世帯へ経済的支援を行うことができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 児童手当負担金 △16,561千円  
**【県支出金】** 児童手当負担金 △2,399千円  
**【一般財源】** △2,210千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△21,170	△21,170
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△21,170	△21,170

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102001	児童手当国庫負担金	△16,561
都道府県支出金	15010203001	児童手当県負担金	△2,399

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 03目 004000000事業 児童手当給付事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	母子福祉費	
事業	大	0090	児童扶養手当給付事業 (簡略番号：030783)					中	
	中							小	
	細								
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	民一見一その他					

所屬	0101014100-0000		福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△6,885	78,757	71,872	59,594	12,279
財源内訳	国庫支出金	△2,295	26,250	23,955	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△4,590	52,507	47,917	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 児童扶養手当は、父母の離婚などによるひとり親家庭などの児童のために支給される手当であり、年6回支払（奇数月に2か月分ずつ）。また、20歳未満までの心身に中程度以上の障がいがある児童及び父母の障がい認定のため、児童扶養手当支給に係る障害認定医を委嘱し配置する。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 手当給付費の実績見込により減額するもの。 支出見込額 71,865,650円－予算現額 78,751,000円＝△6,885,000円</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 適正な予算執行のため、必要である。</p>	
2. 根拠法令 児童扶養手当法、児童扶養手当市等事務取扱準則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 共に支え合う 町民が主役のまちづくり SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 児童扶養手当の給付により、ひとり親家庭の生活を支援する。 <b>【補正の効果】</b> 不用額の減により、適正な予算執行を図ることができる。	
6. 財源の説明 <b>【国庫支出金】</b> 児童扶養手当国庫負担金 1/3 △2,295千円 <b>【一般財源】</b> 2/3 △4,590千円	

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	△6,885
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合計		△6,885

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102402	児童扶養手当給付費負担金	△2,295

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 04目 009000000事業 児童扶養手当給付事業



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費
事業	大	0001	生活扶助	(簡略番号：030742)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一生一生活扶助			

所属		0101014100-0000		福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△12,284	26,830	14,546	12,563	1,984
財源内訳	国庫支出金	△10,586	20,047	9,461	
	県支出金	△94	94		
	地方債				
	その他	1,831	100	1,931	
	一般財源	△3,435	6,589	3,154	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 生活扶助は、要保護者の衣食等月々の経常的な最低生活需要のすべてを満たすための費用として認定するもの。その算定の基準となる基準生活費は、世帯を単位として算定されるものである。この基準生活費に冬場の冬季加算、期末一時扶助を加え、生活扶助として被保護者の生活を支援している。

**【事業の必要性】**  
 生活保護制度は、生活困窮者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的とするものであり、最後のセーフティネットとしての役割を果たす制度である。

**【補正の必要性】**  
 生活保護受給世帯の減少により、生活扶助費が減額となったため

**【補正の内容】**  
 扶助費 △12,284千円

2. 根拠法令  
 生活保護法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【湯梨浜町第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標1「貧困をなくそう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 生活扶助により困窮している被保護者の生活を維持する。  
**【事業の効果】**  
 基準に沿った給付を行うことで被保護者の生活を維持することができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 国庫負担金 △10,586千円  
**【県支出金】** 県負担金 △94千円  
**【その他】** 雑入（生活保護返還金） 1,831千円  
**【一般財源】** △3,435千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△12,284	△12,284
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△12,284	△12,284

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	△10,586
都道府県支出金	15010205001	生活保護費等県負担金	△94
諸収入	20050302269	生活保護費返還金・徴収金	1,831

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 02目 000100000事業 生活扶助

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費
事業	大	0002	医療扶助	(簡略番号：030746)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一生一医療扶助			

所属		0101014100-0000		福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	20,000	64,446	84,446	64,767	19,680
財源内訳	国庫支出金	15,000	48,051	63,051	
	県支出金				
	地方債				
	その他		378	378	
	一般財源	5,000	16,017	21,017	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対して、生活保護法で定める医療扶助基準により指定医療機関で診療を受けた場合の費用、薬剤費、施術費、移送費等を支給する。

**【事業の必要性】**  
 生活保護制度は、生活困窮者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的とするものであり、最後のセーフティネットとしての役割を果たす制度である。

**【補正の必要性】**  
 入院患者数の増加により、医療費が増加したため

**【補正の内容】**  
 扶助費 20,000千円

2. 根拠法令  
 生活保護法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【湯梨浜町第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標1「貧困をなくそう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】** 医療扶助により疾病で困窮している被保護者の生活を維持する。  
**【事業の効果】**  
 生活保護者の医療扶助を実施することにより、必要な治療を受けることができ、健康増進に資することができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 生活保護費等国庫負担金 15,000千円  
**【一般財源】** 5,000千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	20,000	20,000
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	20,000	20,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	15,000

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 02目 000200000事業 医療扶助

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費
事業	大 0003 住宅扶助	(簡略番号：030750)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1~令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一生一住宅扶助		

所属	0101014100-0000	福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△5,654	13,229	7,575	6,576	1,000
財源内訳	国庫支出金	△4,240	9,881	5,641	
	県支出金				
	地方債				
	その他		54	54	
	一般財源	△1,414	3,294	1,880	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
住宅扶助は、困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対し、家賃、間代、又は補修その他住宅の維持のための最低限度必要な家屋修繕費用を、法に定める基準により支給する。

**【事業の必要性】**  
生活保護制度は、生活困窮者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的とするものであり、最後のセーフティネットとしての役割を果たす制度である。

**【補正の必要性】**  
生活保護世帯の減少により、住宅扶助費の減額につながったため

**【補正の内容】**  
扶助費 △5,654千円

2. 根拠法令  
生活保護法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【湯梨浜町第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり SDGs 目標 1「貧困をなくそう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
住宅扶助により困窮している被保護者の適正な住環境を維持する。  
**【事業の効果】**  
基準に沿った給付を行うことで被保護者の生活を維持することができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 国庫負担金 △4,240千円  
**【一般財源】** △1,414千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△5,654	△5,654
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△5,654	△5,654

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	△4,240

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 03項 02目 000300000事業 住宅扶助

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費
事業	大 0004 その他扶助	(簡略番号：030754)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一生一その他		

所属		0101014100-0000		福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△15,000	48,501	33,501	29,772	3,730
財源内訳	国庫支出金	△11,250	36,345	25,095	
	県支出金				
	地方債				
	その他		41	41	
	一般財源	△3,750	12,115	8,365	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対し、介護を要する者へ介護扶助、義務教育の対象となる子どもへの教育扶助、生業を営むために必要な技能修得のための生業扶助、葬祭、出産にかかる費用、ゆりはま大平園等救護施設に入所する被保護者に係る施設事務費を支出する

**【事業の必要性】**  
 生活保護制度は、生活困窮者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的とするものであり、最後のセーフティネットとしての役割を果たす制度である。

**【補正の必要性】**  
 救護施設入所者や介護保険サービス利用の減少が、その他扶助の減額につながったため

**【補正の内容】**  
 扶助費 △15,000千円

2. 根拠法令  
 生活保護法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【湯梨浜町第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標1「貧困をなくそう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 その他扶助により、介護サービス利用や救護施設での安定した生活維持を図ることができる。  
**【事業の効果】**  
 各種扶助により被保護者それぞれの課題を支援することにより生活の維持を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 生活保護費等国庫負担金国庫負担金 △11,250千円  
**【一般財源】** △ 3,750千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△15,000	△15,000
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△15,000	△15,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	△11,250

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 02目 000400000事業 その他扶助









# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健対策費
事業	大	0013	各種がん検診事業	(簡略番号：008197)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	衛一保一その他				

所属		0101014500-0000		健康推進課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,311	44,997	41,686	33,272	8,415
財源内訳	国庫支出金		366	366	
	県支出金		400	400	
	地方債				
	その他	△2	37	35	
	一般財源	△3,309	44,194	40,885	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 各種がん検診を集団健診、医療機関健診により実施する。また、従来の健診予約に加え、集団健診オンライン予約システムの導入で若年層の受診者など、新規健診受診者の増加を目指す。</p> <p><b>【補正の必要性及び内容】</b> ①看護師等の雇用調整の増減により、報酬の減額を行うもの。(△58千円) ②受診券及び医療機関受診者結果通知数発送見込数の減により、通信運搬費を減額するもの。(△327千円) ③健診受診見込者数の減少により、委託料を減額するもの。(△2,926千円)</p>	
2. 根拠法令	
健康増進法（平成14年法律第103号） 湯梨浜町健康診査及び各種検診事業実施要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）／SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」／【第4次健康ゆりはま21計画】	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 保健事業団と中部医師会に委託し実施。受診率は微増しているものの受診者の高齢化もあり、休日健診の継続実施や集団健診オンライン予約システムの利用促進など、若年層の受診者の増加や町民の利便性向上を目指しながら、コロナ禍前の受診率1%増を目標に事業推進する。</p> <p><b>【事業の効果】</b> 各種がんの早期発見・治療勧奨で、町民の健康保持増進、医療費の削減につなげる。</p>	
6. 財源の説明	
【諸収入】	健康診査費個人負担金 △2千円
【一般財源】	△3,309千円

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△58	△58	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△327	△327	26 公課費		
12 委託料	△2,926	△2,926	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,311	△3,311

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302009	健康診査費個人負担金	△2

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 05目 001300000事業 各種がん検診事業



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健対策費	
事業	大	0062	後期高齢者医療特別会計繰出金 (簡略番号：027037)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	民一老人福祉費					

所属	0101014500-0000		健康推進課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,494	70,466	66,972	62,866	4,107
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△1,738	48,887	47,149	
	地方債				
	その他	△459	1,429	970	
	一般財源	△1,297	20,150	18,853	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
 

**【事業の概要】**  
後期高齢者医療の窓口事務及び賦課徴収事務に関する事務費、保険基盤安定負担金等を後期高齢者医療特別会計へ繰出し、後期高齢者医療制度の安定的な運用を図るもの。

**【補正の必要性及び内容】**  
保険基盤安定負担金基準額の確定による減、事務費の歳出見込額の減により、繰出金の減額補正を行うもの。
- 根拠法令  
高齢者の医療の確保に関する法律、鳥取県後期高齢者医療広域連合規約
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**共に支え合う 町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)  
SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」
- 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
後期高齢者医療特別会計へ以下の費用を繰出しする。  
1. 町の窓口事務、賦課徴収にかかる費用 2. 保険基盤安定繰出金  
**【事業の効果】**  
本事業により、後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な運営を行うことができる。
- 財源の説明  
**【県支出金】**後期高齢者医療基盤安定制度負担金 △1,738千円  
**【諸収入】**高齢者保健事業一体的実施委託費 △459千円  
**【一般財源】**△1,297千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	△3,494	△3,494
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,494	△3,494

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15010201401	後期高齢者医療基盤安定制度負	△1,738
諸収入	20050302673	高齢者保健事業一体的実施委託	△459

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

04款 01項 05目 006200000事業 後期高齢者医療特別会計繰出金



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健対策費	
事業	大	0235	新たながん検診推進支援事業（社会的実験支援事（簡略番号：045985）						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	衛一保一その他					

所属		0101014500-0000		健康推進課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,000	3,003	2,003	960	1,043
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△1,000	3,000	2,000	
	一般財源			3	3

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**

令和7年度に大腸がん検診及び肺がん検診受診者で異常がなかった人を対象に、高精度検査である大腸内視鏡検査、胸部CT検査に係る自由診療分の費用の助成を行う。

事業費の財源として企業版ふるさと納税を活用するため、寄附幹旋共同事業体との委託契約を締結する。

**【補正の必要性及び内容】**

① 企業版ふるさと納税支援を委託している事業者を通じて、新たに1社より1,000千円の寄附の申出があり、寄附幹旋手数料に不足が生じるため、手数料を増額補正するもの。  
 1,000,000円×(手数料)20%×1.1=(補正額)220,000円

② 実施見込数に基づき委託料を減額するもの。  
 なお、事業費に未充当の寄附金については、一度基金に積立を行い、次年度の事業費に充当する。  
 1,150,000円-2,370,000円=(補正額)△1,220,000円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）／SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果

**【本年度の計画】**

企業版ふるさと納税寄附幹旋共同事業体との委託契約を締結。

医療機関との調整などを図る運営受託企業との委託契約を締結。

大腸内視鏡検査、胸部CT検査を同時に受診された検査費用（自由診療分）を助成。

**【事業の効果】**

企業版ふるさと納税を活用し、利用者・町の費用負担の軽減を図る。

高精度検査の費用助成を行い、受診しやすくすることで、がんの早期発見、早期治療につなげる。

6. 財源の説明

**【寄附金】** △1,000千円（企業版ふるさと納税寄附金）

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	220	220	26 公課費		
12 委託料	△1,220	△1,220	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,000	△1,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	△1,000

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 05目 023500000事業 新たながん検診推進支援事業（社会的実験支援



# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	塵芥処理費
事業	大	0232	プラ資源分別回収事業	(簡略番号：046002)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	衛一清一ごみ処理				

所属	0101010400-0000		町民生活課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△295	1,000	705	705	1
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△148	500	352	
	地方債				
	その他				
一般財源	△147	500	353		

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> プラスチック資源の分別回収に向けて、町内の一部地域に協力を得て試験的に実施するもの。試験収集によって得られたデータを基に、全町での本格実施に必要な再商品化計画の策定を目指す。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 今年度実施した実証実験の実績に合わせて、減額するため必要。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 委託料 △295千円</p>	
2. 根拠法令	
プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次湯梨浜町総合計画】</b>安全で住みやすいまちづくり SDGs 目標12「つくる責任 つかう責任」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 町内の数地区を選定し、プラ分別排出を実施する。回収したプラ資源は計量、組成分析等を実施し、再商品化事業者により再商品化を行う。</p> <p><b>【事業の効果】</b> プラ分別の本格実施に向けてデータの収集を行い、再商品化計画策定の資料とする。また、町民に広報することにより、プラ分別に向けた意識の高揚を図る。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【県補助金】</b> △148千円 (プラスチック資源分別回収支援事業補助金) <b>【一般財源】</b> △147千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△295	△295	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△295	△295

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020301430	プラ資源分別回収支援事業補助	△148

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称	プラスチック資源分別回収支援事業補助金		
補助基本額	705	補助率	50.0%
		補助金額	353

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 02項 01目 023200000事業 プラ資源分別回収事業





# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0320 産地主体型就農支援モデル確立事業 (簡略番号：039204)						
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一業一その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△2,220	3,733	1,513		1,513
	国庫支出金					
	県支出金	△1,373	2,205	832		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△847	1,528	681		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 梨の生産面積が減少する中、梨生産が行われなくなった優良な樹園地をやる気のある生産者に引き渡すため、防除や草刈り等の継続した保全管理活動を支援し、梨産地としての持続的な発展を図る。  
**【補正の必要性及び内容】**  
 農機具庫整備1件と優良園24aの維持管理に対し支援したところであり、その他に要望がないため、事業実績見込みに応じて不用額を減額する。  
 [算定基準額] 1,966千円  
 [補助金見込] 県832千円+町681千円=1,513千円①  
 [補正必要額] ①1,513千円 - 予算現額3,733千円=△2,220千円

2. 根拠法令  
 鳥取県産地主体型就農促進支援事業費補助金交付要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)  
**【SDGs】** 目標12 つくる責任つかう責任

5. 本年度の計画効果  
**【補正の計画】**  
 JA梨生産部が任命する作業グループが保全管理作業を行う。計画面積は40a。  
**【補正の効果】**  
 農地の有効活用、やる気のある生産農家への生産基盤支援、特産梨産地の持続的発展。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △1,373千円  
**【一般財源】** △847千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,220	△2,220
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△2,220	△2,220

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401071	産地主体型就農支援モデル確立	△1,373

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県産地主体型就農促進支援事業費補助金		
補助基本額	1,966	補助率	
		補助金額	832

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 032000000事業 産地主体型就農支援モデル確立事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0342 令和の米増産緊急支援事業 (簡略番号：046057)	中		細	
事業期間	令 7. 9. 24～令 8. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△13,861	21,873	8,012	6,589	1,424
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△9,240	14,581	5,341	
	地方債				
	その他				
一般財源	△4,621	7,292	2,671		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
 

**【事業の概要】**  
令和6年度を基準として、主食用米作付面積を令和8年度までに20%以上拡大する計画である農業者に対して、必要な農業機械及び設備の導入経費を支援する。

**【補正の必要性及び内容】**  
当初13件の事業を計上したが、県の採択結果や計画見直し等により、最終的に7戸の生産者に対し支援を行うこととなったため、事業実績見込みに応じ不用額を減額する。  
[実績見込]8,012千円-[予算現額]21,873千円=△13,861千円
- 根拠法令
 

鳥取県令和の米増産緊急支援事業費補助金交付要綱  
鳥取県令和の米増産緊急支援事業実施要領  
湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 

**【第4次総合計画】**にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)  
**【SDGs】** 目標15 陸の豊かさを守ろう
- 本年度の計画効果
 

**【補正の計画及び効果】**  
農業用機械の購入を助成することで、主食用米作付面積の拡大を行う農業者を支援し、地域の主食用米の生産力増強及び担い手の育成を図る。7戸の農家を支援予定。
- 財源の説明
 

**【県補助金】** △9,240千円  
**【一般財源】** △4,621千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△13,861	△13,861
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△13,861	△13,861

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401447	令和の米増産緊急支援事業補助	△9,240

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県令和の米増産緊急支援事業		
補助基本額	8,012	補助率	66.6%
		補助金額	5,341

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 034200000事業 令和の米増産緊急支援事業

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 農業施設管理費
事業	大 0150 はわいトレーニングセンター管理経常経費 (簡略番号：010264)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△502	1,144	642	529	114
	県支出金					
	地方債					
	その他	41	237	278		
	一般財源	△543	907	364		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【補正の概要】  
施設の光熱水費の減額
  - 【補正の必要性】  
予算の適正な執行のため
  - 【補正の内容】  
光熱水費の減額 (照明をLEDへ変更し支出額が減となった)
- 根拠法令  
湯梨浜町農林漁業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例・施行規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連
  - 【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)
  - SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」
- 本年度の計画効果
  - 【計画効果】  
施設の定期的な点検、整備、清掃等、維持管理を実施し良好な施設提供に努めた。
- 財源の説明
  - 【使用料】 41千円 (トレーニングセンター使用料)
  - 【一般財源】 △543千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△502	△502	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△502	△502

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	13010301202	農林漁業者トレーニングセンタ	41

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 06目 015000000事業 はわいトレーニングセンター管理経常経費

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 農業施設管理費
事業	大 0151 はわいトレーニングセンター管理臨時経費 (簡略番号：029899)	新規・継続	継続	臨時	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	未設定	補助単独区分	単独事業	目的区分	農一業一農業農村整備

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,131	11,628	9,497	9,425	73
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△1,800	10,000	8,200	
	その他				
一般財源	△331	1,628	1,297		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【補正の概要】 工事費の減額
  - 【補正の必要性】 予算の適性な執行のため
  - 【補正の内容】 LED照明改修工事費の確定により、減額を行うもの △2,131千円
- 根拠法令  
湯梨浜町農林漁業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例・施行規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進) SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」
- 本年度の計画効果  
【計画効果】良好な施設の提供が図られる。町民のスポーツを通じた健康増進とスポーツによる人材育成及び生涯スポーツの普及と推進を図るための施設として定期的な点検、整備、清掃等、維持管理を実施し良好な施設提供に努めた。
- 財源の説明  
【地方債】△1,800千円 (脱炭素化推進事業債 充当率90% 交付税措置率50%)  
【一般財源】△ 331千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△2,131	△2,131			
15 原材料費			合計	△2,131	△2,131

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010603002	脱炭素化推進事業債 (体育施設)	△1,800

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 06目 015100000事業 はわいトレーニングセンター管理臨時経費

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0123 鳥獣被害総合対策事業 (簡略番号：010525)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農・林・その他		

所屬	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△5,478	15,516	10,038	1,669	8,370
	県支出金	△2,166	6,783	4,617		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△3,312	8,733	5,421		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内で発生、拡大している有害鳥獣の農作物被害を減少させるため、侵入防止施設の整備助成や有害鳥獣捕獲の推進を図る。  
**【補正の必要性及び内容】**  
 有害鳥獣の捕獲奨励金等の実績見込みに応じ不用額を減額するもの。  
 有害鳥獣捕獲奨励金△2,597千円、スマート捕獲導入補助△157千円、侵入防止施設の設置補助△1,882千円、有害鳥獣侵入防止柵補修補助金△810千円、射撃環境改善事業費補助金32千円 合計△5,478千円

2. 根拠法令  
 鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱  
 湯梨浜町有害鳥獣捕獲支援機器導入事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)  
**【SDGs】** 目標15 陸の豊かさを守ろう

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 電気柵やワイヤーメッシュ等侵入防止施設の整備及び修繕助成や捕獲檻購入助成、捕獲従事者の資格取得及び銃技術向上支援、捕獲奨励金を含む支援事業を実施する。  
**【補正の効果】**  
 イノシシ対策支援を適正に実施する。

6. 財源の説明  
**【県支出金】**△2,166千円 **【一般財源】**△3,312千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,881	△2,881
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△2,597	△2,597	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△5,478	△5,478

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020402409	鳥獣被害総合対策事業補助金	△2,166

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県鳥獣被害総合対策事業補助金		
補助基本額	14,124	補助率	補助金額 6,783

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 02項 02目 012300000事業 鳥獣被害総合対策事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費
事業	大 0023 東郷湖漁協漁業振興補助金 (簡略番号：010679)	中		小	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一水一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△450	450			
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△348	348		
	一般財源	△102	102		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】**  
東郷池の水質浄化とシジミの増殖を目的に東郷湖漁業協同組合が覆砂事業を実施するあたり、経費の支援を行うもの。
  - 【補正の必要性及び内容】**  
シジミの漁場改善を図るため、今年度も1,000㎡の覆砂を計画したが、砂の確保に期間を要し、年度内の実施が困難となったため、事業費を減額するもの。覆砂事業は、R8年度早期に実施予定。  
[実績見込額]0円-[予算現額]450千円=△450千円
- 根拠法令
- 用地の状況
- 基本計画との関連
  - 【第4次総合計画】**にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
  - 【SDGs】**目標14 海の豊かさを守ろう
- 本年度の計画効果
  - 【補正の計画】**  
覆砂事業を東郷湖漁業協同組合が計画したが、砂の確保に期間を要したため、R7年度は実施を見送った。(R8年度は実施予定)
  - 【補正の効果】**  
平成20年度から継続して実施しており、シジミの増殖および水質浄化が見込める。
- 財源の説明
  - 【繰入金】**△348千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
  - 【一般財源】**△102千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△450	△450
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△450	△450

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021201001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△348

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 03項 01目 002300000事業 東郷湖漁協漁業振興補助金







# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事業	大	0087	社会資本整備総合交付金事業(改良・改築)		(簡略番号：041727)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	土一道路				

所属		0101012400-0000	建設水道課(建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	600	121,324	121,924	6,686	115,239
財源内訳	国庫支出金		62,762	62,762	
	県支出金				
	地方債	600	56,600	57,200	
	その他				
	一般財源		1,962	1,962	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 道路の新設・改良整備により、生活環境の改善を図るものである。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 工事実績に合わせた事業計画の見直しを実施し、事業費を増額する。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 工事請負費 600千円 ・旧北溟中学校周辺線(仮称)</p>	
2. 根拠法令 社会資本整備総合交付金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b> 安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 町道の整備(拡幅改良整備等)を実施するもの。</p> <p><b>【補正の効果】</b> 本事業により安全で住みやすい環境を実現することができる。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【地方債】</b>600千円(公共事業等債(充当率100%、交付税措置50%))</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	600	600			
15 原材料費			合計	600	600

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010501002	公共事業等債(道路改良事業)	600

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 02項 03目 008700000事業 社会資本整備総合交付金事業(改良・改築)

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費	
事業	大	0126 空き家対策支援事業 (簡略番号：035016)					中		
	小					細			
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分		目的区分	土一都一区一区画整理						

所屬	0101012400-0000		建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△9,200	26,083	16,883	9,334	7,550
財源内訳	国庫支出金	△4,601	12,950	8,349	
	県支出金	△2,221	4,750	2,529	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△2,378	8,383	6,005	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業概要】**  
 空家対策計画の策定に関する調査やその実施に関する協議を行うための協議会を開催するとともに、倒壊など保安上危険となる恐れのある状態又は道路や隣地など周辺の生活環境に悪影響をおよぼす危険性がある状態などをいう「特定空き家」の除却に要する支援等を行うものである。  
**【補正の必要性】**  
 申請実績に基づき補助金を減額するとともに、空き家実態調査業務を請負実績に合わせ減額する。  
**【補正の内容】**  
 [空き家等実態調査業務] △319千円  
 [空き家対策支援事業補助金] △8,881千円

2. 根拠法令  
 空家等対策の推進に関する特別措置法、湯梨浜町空き家等の適正管理に関する条例  
 鳥取県空き家対策支援事業補助金交付要綱、湯梨浜町空き家対策支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**  
 安全で住みやすいまちづくり (住環境の充実)  
 SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」  
**【湯梨浜町空き家等対策計画】**

5. 本年度の計画効果  
**【事業計画】**  
 ・老朽化が進行し、倒壊など危険度の高い空き家等「特定空き家」の除却への支援。  
 ・「特定空き家」になる前に予防的除却を行う所有者等への支援。  
 ・令和8年度～令和12年度の計画策定のために、空き家等の実態調査を行う。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △4,601千円  
**【県補助金】** △2,221千円  
**【一般財源】** △2,378千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△8,881	△8,881
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△319	△319	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△9,200	△9,200

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020402202	空き家再生等推進事業補助金	△4,601
都道府県支出金	15020603205	空き家対策支援事業補助金	△2,221

**【補助金】**

補助金等の名称	空き家再生等推進事業補助金				
補助基本額	△ 9,200	補助率	50.0%	補助金額	△ 4,601

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 04項 01目 012600000事業 空き家対策支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	01	住宅管理費	所属	0101010400-0000	町民生活課
事業	大	0011	町営住宅管理臨時経費	(簡略番号：033041)							
	中										
	小										
	細										
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時					
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	土一住宅費							

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△285	8,018	7,733	5,267	2,467
財源内訳	国庫支出金		803	803	
	県支出金		2,500	2,500	
	地方債				
	その他	△285	4,715	4,430	
	一般財源				

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業概要】**  
令和元年に策定した「湯梨浜町町営住宅等長寿命化計画」により、松崎・長江地区町営住宅建替・新築事業を実施し、令和6年に完了した。今後の町営住宅等の建替え、統廃合、あるいは売却、維持管理を進めるため長寿命化計画を改定する。

**【補正の必要性】**  
官学連携として、東郷団地の一部（2棟）を鳥取短期大学がシェアハウスとして賃貸するにあたって、賃貸に必要な修繕を実施したため、実績にあわせて減額をする。

**【補正の内容】**  
需用費（修繕料） △285千円

2. 根拠法令  
○地方自治法 ○公営住宅法 ○湯梨浜町町営住宅設置及び管理に関する条例  
○湯梨浜町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 他

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次湯梨浜町総合計画】**安全で住みよいまちづくり（住環境の充実）  
SDGs 目標 11 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
湯梨浜町町営住宅等長寿命化計画策定業務委託 1,607千円  
（人口ビジョンに基づく、建て替え等シミュレーション、費用資産、計画修正等）  
東郷団地の鳥取短期大学への賃貸に向けた修繕料 5,355千円（実績額5,069,900円）  
**【事業の効果】**  
長寿命化計画の改定に従い、今後町営住宅等の適正な管理を進める。

6. 財源の説明  
**【使用料】**△285千円（町営住宅使用料）

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△285	△285	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△285	△285

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	13010503001	町営住宅使用料	△285

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県移住定住推進交付金		
補助基本額	5,000	補助率	50.0%
		補助金額	2,500

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 05項 01目 001100000事業 町営住宅管理臨時経費

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	01	住宅管理費
事業	大	0015	促進住宅基金積立金	(簡略番号：032210)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	土一住宅費			

所属		0101010400-0000		町民生活課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	326	16,383	16,709	3,166	13,544
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	326	13,264	13,590	
	一般財源		3,119	3,119	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 旧雇用促進住宅羽合宿舎は、雇用促進機構から移管を受けて、湯梨浜町定住促進住宅「はわい長瀬団地」として運営している。  
 老朽化の進んだ定住促進住宅の大規模修繕及び定住促進住宅としての用途廃止後の解体費用に充てるため、基金を積み立てるものである。

**【補正の必要性】**  
 促進住宅管理臨時経費で減額が生じたため、積み立てを増額する。

**【補正の内容】**  
 積立金 326千円

2. 根拠法令  
 ○湯梨浜町定住促進住宅基金条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次湯梨浜町総合計画】**安全で住みやすいまちづくり（住環境の充実）  
 SDGs 目標 11 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

**【本年度の計画】**  
 住宅の大規模修繕及び用途廃止後の解体費用に充てるための積み立てを行う。  
 令和7年度積立（概算）13,571千円  
 令和6年度決算分 3,119千円

**【事業の効果】**  
 定住促進住宅を安定的に経営することが可能となる。  
 令和7年度末積立見込額 236,805千円

6. 財源の説明

**【使用料】** 307千円（促進住宅使用料）  
**【財産収入】** 19千円（定住促進住宅基金利子）

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	326	326
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	326	326

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	13010503010	促進住宅使用料	307
財産収入	16010201416	定住促進住宅基金利子	19

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 05項 01目 001500000事業 促進住宅基金積立金

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	01	住宅管理費
事業	大	0016	促進住宅管理臨時経費	(簡略番号：038711)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	土一住宅費			

所属		0101010400-0000		町民生活課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△307	3,772	3,465	2,341	1,125
財源内訳	国庫支出金		562	562	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△307	3,210	2,903	
	一般財源				

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業概要】</b>                  促進住宅を含む町営住宅等について、元年に策定した「湯梨浜町町営住宅等長寿命化計画」により、松崎・長江地区町営住宅建替・新築事業を実施し、令和6年度に完了した。今後の町営住宅等の建替え、統廃合等を進めるため長寿命化計画の改定を行う。                  また、ここ数年で、はわい長瀬団地に多くの鳩（50羽程度）が居ついており、鳩による入居者への被害（糞、鳴き声等）を防ぐための対策を行う。</p> <p><b>【補正の必要性】</b>                  鳩被害対策工事が完了したため実績に合わせて減額する。</p> <p><b>【補正の内容】</b>                  工事請負費 △307千円</p>	
2. 根拠法令 湯梨浜町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 他	
3. 用地の状況 湯梨浜町はわい長瀬団地2597番地3	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次湯梨浜町総合計画】</b> 安全で住みよいまちづくり（住環境の充実）SDGs 目標 1 1 「住み続けられるまちづくりを」	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 公営住宅長寿命化計画策定業務委託 1,124千円 鳩被害対策工事 2,648千円 2、3階ベランダにネット設置（1、2号棟） 4、5階庇、屋上にピン設置（1号棟） <p><b>【事業の効果】</b>                  長寿命化計画の改正により適正な管理を行う。                  ベランダからの鳩の侵入を防ぎ、入居者の生活面と健康面への被害を防ぐ。</p>	
6. 財源の説明 <b>【使用料】</b> △307千円（促進住宅使用料）	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△307	△307			
15 原材料費			合計	△307	△307

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	13010503010	促進住宅使用料	△307

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称	社会資本整備総合交付金		
補助基本額	1,124	補助率	50.0%
		補助金額	562

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 05項 01目 001600000事業 促進住宅管理臨時経費

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	02	住宅建設費
事業	大	0011	震災に強いまちづくり促進事業補助金 (簡略番号：026010)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	土一住宅費				

所屬		0101012400-0000	建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2, 286	18, 340	16, 054	10, 359	5, 696
財源内訳	国庫支出金	△986	7, 917	6, 931	
	県支出金	△190	4, 134	3, 944	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1, 110	6, 289	5, 179	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 昭和56年以前に建築された建築物等及び平成12年以前に建築された木造住宅の耐震診断及び耐震改修を実施することにより住民の生命と安全確保に寄与するものである。また耐震改修促進計画について改定を行い、旧耐震の建築物について耐震改修を促す。

**【補正の必要性】**  
 木造住宅耐震診断促進事業及び耐震改修促進計画策定業務を事業実績により減額する。

**【補正内容】**  
 [木造住宅耐震診断促進事業] △445千円  
 [耐震改修促進計画策定業務] △1, 841千円

2. 根拠法令  
 社会資本整備総合交付金交付要綱  
 県・町震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**  
 安全で住みやすいまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)  
 SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ○耐震診断 ・木造住宅(200㎡未満)5件(委託) ・一般住宅 5件  
 ○耐震設計～改修 ・一般住宅 設計：2件 改修：3件 除去：2件  
 ○屋根瓦耐震改修 1件 ・耐震シェルター 1件 ・耐震ベッド 1件  
 ○ブロック塀(避難路) 撤去・改修 各2件  
 ○耐震改修促進計画改定業務

6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** △986千円  
**【県補助金】** △190千円  
**【一般財源】** △1, 110千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△2, 286	△2, 286	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2, 286	△2, 286

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020402201	住宅・建築物耐震改修等事業補	△986
都道府県支出金	15020604001	鳥取県震災に強いまちづくり促	△190

**【補助金】**

補助金等の名称	住宅・建築物耐震改修等事業補助金				
補助基本額	△ 2, 286	補助率	43.1%	補助金額	△ 986

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 05項 02目 001100000事業 震災に強いまちづくり促進事業補助金



令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
事業	大 0231 教育振興基金積立金 (簡略番号：013565)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教－教－教育総務費		

所属		0101012600-0000		教育総務課		
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	30		30		30
	県支出金					
	地方債					
	その他	30		30		
	一般財源					

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 泊小学校への寄付金を教育振興基金に積み立てるものである。なお、今回積み立てる寄付金については、来年度取り崩し同校の教育振興に資する事業に充当する。  
**【補正の必要性】**  
 令和7年12月19日に寄付を受け、来年度の事業に充当するため積み立てるものである。  
**【補正の内容】**  
 積立金 30千円

2. 根拠法令  
 湯梨浜町教育振興基金条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 令和7年度に受領した寄付金（30,000円）を積み立てる。  
**【事業の効果】**  
 寄附金の使途が明瞭な形で来年度事業に充当できる。

6. 財源の説明  
**【寄附金】** 30千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	30	30
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	30	30

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010301006	教育振興寄附金	30

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 01項 02目 023100000事業 教育振興基金積立金

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
事業	大	0113	コンピュータ機材等整備事業		(簡略番号：014209)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一小学校費				

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△19,404	88,554	69,150	12,799	56,352
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	257	39,086	39,343	
	地方債				
	その他		13,579	13,579	
	一般財源	△19,661	35,889	16,228	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> GIGAスクール構想の実現に向け、町立学校のICT環境整備を推進する。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> GIGAスクール端末の更新について請負差額が生じ、また、下取り可能台数が多かったこと、さらに、学校の校務用パソコンの更新について請負差額が生じたことにより、不用額が生じたため。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 備品購入費 △19,404千円</p>	
2. 根拠法令	
新学習指導要領、平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針、第3次教育振興基本計画	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b> 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 学習者用タブレット(1人1台端末)及び校務用パソコンの更新。</p> <p><b>【事業の効果】</b> 子どもたちの学習意欲と確かな学力の向上を図りながら、「分かる」授業を展開するとともに、教職員の校務の効率化や事務負担軽減を図り、子どもたちと向き合う時間の確保と教職員間での必要な情報の共有化によるきめ細かな指導や評価ができる体制を整える。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【県支出金】</b> 鳥取県公立学校情報機器整備費補助金 257千円 <b>【一般財源】</b> △19,661千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	△19,404	△19,404
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△19,404	△19,404

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020801022	鳥取県公立学校情報機器整備費	257

<b>【補助金】</b>					
補助金等の名称 鳥取県公立学校情報機器整備費補助金					
補助基本額	385	補助率	66.7%	補助金額	257

<b>【実施計画】</b>					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

09款 02項 02目 011300000事業 コンピュータ機材等整備事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
事業	大	0033	部活動推進事業	(簡略番号：014458)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一中学校費			

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,449	2,852	1,403	786	618
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△846	1,619	773	
	地方債				
	その他				
一般財源	△603	1,233	630		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 学校教育活動である部活動に、部活動指導員及び外部指導者として地域の専門的指導者を配置し、部活動の活性化、教職員の業務改善を推進する。また、部活動の地域移行にあたっては、検討会を開催し検討・実施を進める。  
**【補正の必要性】**  
 当初予定していた部活動指導員3名、外部指導者1名の任用に至らなかったこと、また、検討会の開催回数変更等により、不用額が生じたため。  
**【補正の内容】**  
 報酬△1,190千円、報償費△168千円、費用弁償△79千円、保険料△12千円

2. 根拠法令  
 学校教育法施行規則  
 湯梨浜町立中学校部活動指導員に関する規則  
 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン  
 鳥取県公立中学校等における部活動の地域連携・地域移行に向けた推進計画

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 教職員の新年度配置状況により部活動指導員7名と外部指導者6名を配置する。また、検討会を開催し、部活動の休日地域移行の検討・実施を進める。  
**【事業の効果】**  
 外部の専門的指導者から指導を仰ぐことで、生徒の部活動における技術向上と、部活動の活性化、及び教職員の時間外業務時間削減を図る。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △794千円（中学校部活動指導員配置事業）※補助率：国1/3、県1/3、町1/3  
 △52千円（外部指導者活用事業）※県1/2、町1/2  
**【一般財源】** △603千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△1,190	△1,190	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△168	△168	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△79	△79	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△12	△12	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,449	△1,449

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020802203	中学校部活動指導員配置事業補	△846

**【補助金】**

補助金等の名称	中学校部活動指導員配置事業・運動部活動外部指導者活用事業				
補助基本額	△1,401	補助率		補助金額	△846

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 03項 01目 003300000事業 部活動推進事業

# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費	
事業	大	0106	コンピュータ機材等整備事業 (簡略番号：020049)				中		
	中						小		
	細								
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	教一中学校費					

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△10,304	43,531	33,227	8,000	25,228
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△549	18,186	17,637	
	地方債				
	その他		8,487	8,487	
	一般財源	△9,755	16,858	7,103	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> GIGAスクール構想の実現に向け、町立学校のICT環境整備を推進する。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> GIGAスクール端末の更新について請負差額が生じ、また、下取り可能台数が多かったこと、さらに、学校の校務用パソコンの更新について請負差額が生じたことにより、不用額が生じたため。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 備品購入費（物） △10,304千円</p>	
2. 根拠法令	
新学習指導要領、平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針、第3次教育振興基本計画	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b> 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 学習者用タブレット(1人1台端末)及び校務用パソコンの更新。</p> <p><b>【事業の効果】</b> 子どもたちの学習意欲と確かな学力の向上を図りながら、「分かる」授業を展開するとともに、教職員の校務の効率化や事務負担軽減を図り、子どもたちと向き合う時間の確保と教職員間での必要な情報の共有化によるきめ細かな指導や評価ができる体制を整える。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【県支出金】</b> 鳥取県公立学校情報機器整備費補助金 △549千円</p> <p><b>【一般財源】</b> △9,755千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	△10,304	△10,304
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△10,304	△10,304

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020801022	鳥取県公立学校情報機器整備事	△549

<b>【補助金】</b>					
補助金等の名称 鳥取県公立学校情報機器整備費補助金					
補助基本額	△825	補助率	66.7%	補助金額	△549

<b>【実施計画】</b>					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

09款 03項 02目 010600000事業 コンピュータ機材等整備事業







# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
 現年 9号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0110	羽合分館管理運営経常経費	(簡略番号：015455)				
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属		0101012800-0000		中央公民館	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△231	8,795	8,564	7,173	1,392
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	310	345	655	
	一般財源	△541	8,450	7,909	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<b>【補正の概要】</b> 警備員報酬の夜間勤務見込による増額及び需用費、委託料等の減額補正。 <b>【補正の必要性】</b> 予算の適正な執行のため。 <b>【補正の内容】</b> 警備員報酬 47千円 (実績見込みによる増額) 需用費ほか △278千円 (請負差額等による減額)	
2. 根拠法令	
社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<b>【第4次総合計画】</b> 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり生涯にわたり学び続ける環境づくり) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」 目標11「住み続けられるまちづくりを」	
5. 本年度の計画効果	
<b>【補正の計画】</b> 中央公民館及び各分館に必要な備品等の環境を整備し、施設利用者の安全・安心と利便性を図るとともに、公民館事業の活性化と円滑な施設運営をおこなう。 <b>【補正の効果】</b> 生涯学習および社会教育の拠点施設として良好な環境を提供できる。	
6. 財源の説明	
<b>【その他】</b> 310千円 (中央公民館羽合分館使用料) <b>【一般財源】</b> △541千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	47	47	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	△50	△50
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△8	△8	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△65	△65	25 寄附金		
11 役務費	△12	△12	26 公課費	△2	△2
12 委託料	△141	△141	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△231	△231

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	13010602201	中央公民館羽合分館使用料	310

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 02目 011000000事業 羽合分館管理運営経常経費

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0111	羽合分館管理運営臨時経費	(簡略番号：015487)				
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属		0101012800-0000		中央公民館		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
事業費	△228	12,031	11,803	11,942	△138	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	△200	9,900	9,700		
	その他					
一般財源	△28	2,131	2,103			

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【補正の概要】**  
 中央公民館羽合分館廊下ほかエアコン取替工事の請負差額による減額補正。  
**【補正の必要性】**  
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好な施設運営に資するため。  
**【補正の内容】**  
 工事請負費 △228千円（請負差額による減額）

2. 根拠法令  
 社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり（地域でつながり生涯にわたり学び続ける環境づくり）  
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」  
 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【補正の計画】**  
 中央公民館及び各分館に必要な備品等の環境を整備し、施設利用者の安全・安心と利便性を図るとともに、公民館事業の活性化と円滑な施設運営をおこなう。  
**【補正の効果】**  
 生涯学習および社会教育の拠点施設として良好な環境を提供できる。

6. 財源の説明  
**【地方債】** △200千円  
 （公共施設等適正管理推進事業債 充当率90% 交付税措置率50%）  
**【一般財源】** △28千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△228	△228	合計	△228	△228
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010602009	公共施設等適正管理推進事業債	△200

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 02目 011100000事業 羽合分館管理運営臨時経費









# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	03	図書館費
事業	大	0202	しおさいプラザ経常経費 (簡略番号：019973)					
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1~令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属		0101012900-0000		図書館	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△80	7,036	6,956	5,708	1,249
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△80	7,036	6,956	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【補正の概要】</b> 図書館システムWebilisサービス導入経費について、更新 (R7. 10. 1付) 後のリース料が当初の見込より減ったため、これにより生じた不用額の減額。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 予算の適正な執行のため</p> <p><b>【補正の内容】</b> 使用料及び賃借料 図書館システムWebilisサービス導入経費 (長期継続契約) △80千円</p>	
2. 根拠法令 しおさいプラザとまり設置条例、しおさいプラザとまり管理運営規則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」	
5. 本年度の計画効果 町民の学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献することができる。また、文字・活字文化振興法の趣旨に沿った青少年をはじめとする住民の読書活動の促進が図られる。	
6. 財源の説明 <b>【一般財源】</b> △80千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△80	△80	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△80	△80

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 03目 020200000事業 しおさいプラザ経常経費





# 歳出予算事業概要書

令和 7年度 001 一般会計  
現年 9号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	02	体育施設費
事業	大	0010	体育施設管理臨時経費 (簡略番号：016650)					
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分		目的区分	教一保一体育施設費等					

		所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△422	29,090	28,668	28,232	437
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	△600	25,000	24,400		
	その他					
	一般財源	178	4,090	4,268		

<b>【事業概要】</b>	
1.	事業の概要と必要性 <b>【補正の概要】</b> 施設改修等工事費の確定による。 <b>【事業の必要性】</b> 予算の適切な執行のため。 <b>【事業の内容】</b> 工事費確定による減額 △422千円
2.	根拠法令
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進) SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」
5.	本年度の計画効果 <b>【計画】</b> 社会体育施設の改修等を行う。 <b>【効果】</b> 良好な施設を提供し、スポーツに親しむきっかけづくりに資することができる。 羽合小学校グラウンド照明LED改修工事等4件を実施した。利用者に安全安心な施設提供に努めるとともに、スポーツ振興を図ることができた。
6.	財源の説明 <b>【地方債】</b> △600千円 (脱炭素化推進事業債 充当率90% 交付税措置率50%) <b>【一般財源】</b> 178千円

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費	△422	△422			
15	原材料費				合計	△422    △422

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010603002	脱炭素化推進事業債 (体育施設)	△600

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 02目 001000000事業 体育施設管理臨時経費









